

2021年 11月

からし種

カトリック片瀬教会



クリスマスまでの心の準備

ブランチフィールド神父

今日は10月27日。この頃スーパーなどで買い物する時ハロウィングッズが目に入ります。これは、信仰と全然関係ないものですが、諸聖人の日「11月1日」と死者の記念日「11月2日」が間近であることを知らせています。

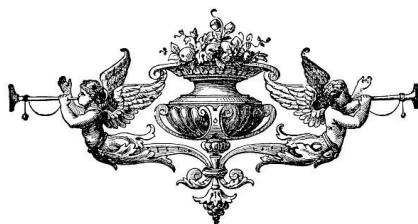
また、同じスーパーに行くと、11月3日には、ハロウィングッズが急にクリスマス向けの商品に早変わりします。そして、ジングルベルや赤鼻のトナカイのメロディが流れます。

年が押し詰まってクリスマスと、暮れに近づいて来ます。教会よりも早く業界が私たちにそのことを知らせています。

今年はできるだけ喜びのあるクリスマスであるように、早く準備に掛かりたいものです。11月28日の待降節の前までに、馬小屋を祭壇の前に飾り付けます。そしてクリスマス当日は、子どもたちにハンドベルを持って馬小屋の前で一曲でも演奏してもらいたいです。

そのために、親子とリーダーの皆さんで準備を頑張ってください。大人の皆さんに、クリスマスの心の用意ができるために、植栗神父様に12月12日に黙想会をお願いしてあります。クリスマス当日は、おそらく歌うことは許されないでしょうから、今のうちに出来る人たちで、クリスマスキャロルなどを録音しておいたらいかがでしょう。

コロナ感染の影響で、2年前から大人も子どもも教会に一度も来られない方々が大勢います。今年こそ、恵みの多いクリスマス会ができるように祈りましょう。



2021年10月度 教会委員会報告

開催日時：2021年10月3日(日)午前11時30分～14時00分

参加者：ブランチ神父 委員長 副委員長 典礼 冠婚葬祭 宣教司牧 福祉
財務 総務 教会学校 中高大青会 マドンナ会 ヨセフ会・営繕
キリスト教連絡会 一粒会 片瀬修道院

□ブランチ神父様挨拶

- ・ クリスマスまで頑張りましょう。徐々に普通に戻るよう協力と一致を求めます。

□日程

1. 主日ミサは11月7日まで地区別継続し、11月14日よりミサを8時、10時の2回として地区別を止める。
 - ・ 但し、コロナ感染が再拡大した場合は地区別を継続するが、地区別継続か中止の判断基準を決めておく。
 - ・ 三密を避けるため、信徒会館でもTV中継でミサに与れるよう準備しておく。
 - ・ 座席は間隔を空けて座るように○印は残す。
 - ・ また、ミサが2回になるに当たり消毒、受付の負担が増えるため、委員が分担して行う。分担は有志ではなく総務で当番を決める。
2. 10月16日(土) 教会学校 Zoomによるオンラインで実施。
3. 10月29日(金) 一粒会
4. 10月31日(日) 第5地区「伝える力を育てる部門」 14:00 大船教会
5. 11月7日(日) 第5地区「祈る力を育てる部門」 15:00 片瀬教会
6. 11月8日(日) 第5地区「証しする力を育てる部門」13:30 大船教会

□ 報告および連絡事項

1. 財務部より 来年の予算編成。収支は260万円のマイナスとしている。大口の出費は優先順位をよく考えて計画していかなければならない。コロナ禍が終息し、月定献金・ミサ献金がコロナ前の水準に増えることを希望している。
2. 委員長より 10月26日大船教会で第5地区共同宣教司牧委員会があり。主議題は「地区レベルの活動と小教区レベルの活動の協働の方向性について」。第5地区の「祈り」「証し」「伝え」の三部門には各小教区から出席者を出しているの、片瀬教会からも出席者を出すべきである。委員長は「伝え」の担当になっているので、「祈り」は典礼部。「証し」は福祉部から出席する。上記日程の会合に参加。
3. 市内キリスト教連絡会より 今年の市民クリスマスはYoutube 配信で開催。会場はルーテルめぐみ教会。

□ 検討・討議事項

1. 次期委員会選出方法について

- 1) 既にお知らせで通知しているように、10月17日～11月7日迄ミサ後の信徒の話し合いで、委員会提案を説明し委員選出方法、委員会の在り方を話し合ってもらおう。
 - 2) 委員会提案は、①委員選出方法を選挙形式の推薦とする
②教会組織を「祈り」「証し」「伝え」の3部門に沿った形にする。
 - 3) 信徒の話し合いの結果で委員の選出方法、委員会の組織変更を11月14日に委員会を開催し決定する。
2. 信徒会館エアコン設置検討
- 1) 前回の提案から出費を削減できないか検討した結果、信徒会館2Fはエアコンを4台から3台にし、約15万円の節約。1Fはエアコン容量を小さくして約13万円の節約を提案。委員会で承認したので業者へ発注する。
 - 2) エアコン設置することにより真夏での使用がしやすくなる。信徒の活動を広げたり、地域の人々への開放などを考え宣教活動に役立てるようにする。
3. 司祭館1F窓枠修理
- 1) 藤江氏が応接室、事務室の窓枠を1つずつ検証し、網戸含め21件中15件は信徒で修理可能。6件は業者に依頼ということになった。
(委員会後、藤江氏が見積を再検討した結果、柵クラフトが安価と判明し、全体発注ではなく窓枠を個別に修理するという事で再見積を依頼した)
 - 2) 信徒の作業により出費が250万円から30万円ほどに大幅に抑えられ、これは大きな献金と同じことなので、信徒の協力をお願いしたい。
 - 3) 応接室、事務室の修理が完了したら信徒に評価してもらい、その結果で他修理のやり方を決める。
4. 長谷川路可掛軸修復
- 1) エジプト紀行の箱がないため発注。
 - 2) 現在業者に再見積もり、工程を依頼。 **次回委員会開催 11月14日**

★11月以降の主日ミサについては、コロナ感染が下火になったことから10月度教会委員会で検討した結果、以下のように変更します。(議事録参照)但し、今後コロナ感染再拡大の予兆がみられる場合は予定を変更することもあり得ることをご承知おき下さい。情報は教会連絡網等でお知らせします。

11月7日 片瀬海岸・鶴沼・他

11月14日より 8:00、10:00の2回(地区別廃止)

天使の洗礼式

10月10日（日）主日のミサの中で、眞島類^{ましまるい}ちゃんがブランチ神父様より洗礼の秘蹟を授けられました。洗礼名は、アッシジの聖フランシスコです。



シモン・ペトロ 眞島 志門

このたび洗礼を授けていただいた眞島類の父です。片瀬教会は妻美菜子が幼児洗礼を受け、土曜学校に通っていた教会です。

類は生まれる前からコロナが流行し、感染の不安から誕生後直ぐに受洗する事ができませんでした。

代父は姉里央菜と同年の辻垣大樹君のお父様にさせていただきました。里央菜は辻垣大樹君と共に教皇フランシスコのミサに与り、とても感激しました。類の洗礼名は、母親と同じアッシジの聖フランシスコです。アッシジのフランシスコのように自然や動物、人を愛する素直な子どもにほしいという思いをこめました

私の先祖は長崎の五島列島の出身であり、江戸時代の隠れキリシタン時代からカトリックの信仰を守ってきたと聞いております。宗教の教師でもある父は、私が幼い頃、日曜日にアニメが見たいので、教会に行きたくないと泣いた時も、有

無を言わず、抱っこして毎週教会に連れていきました。教会では信徒の皆様に可愛がっていただきました。

日曜日に仕事が入ることも多く、ミサに与れない時も多いのですが、教会で育まれた優しさが今の生活にもつながっていると思います。子ども達のこれからの生き方にもカトリック信者として、神様の愛を証明する生き方であってほしいと思います。

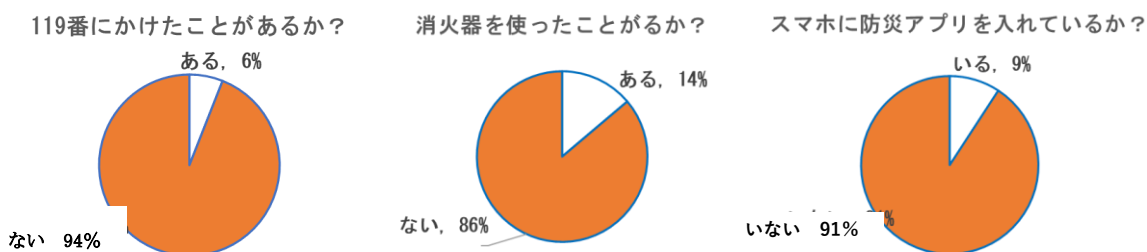
コロナ禍にもかかわらず、洗礼を授けてくださったブランチャフィールド神父様、代父の辻垣篤様、洗礼式のためにご協力くださいました方々、片瀬教会の皆様方に心から感謝申しあげます。今後ともどうかよろしくお願い申し上げます。



消防訓練実施！

防火管理者 池尾昇治

9月19日から10月10日迄地区毎に消防訓練を行いました。消防訓練は年に2回は行わなければならないもので、今夏消防署から検査を受けた際未実施を指摘されたものです。今回は資料を見て行う図上訓練というもので、教会における火災や地震が発生した際の対処方法を確認させて頂きました。参加者はのべ217名、訓練の途中で3つほど質問をさせて頂きましたが、結果をグラフに表しました。



1. 119番にかけたことがある方は少ないですが、重要なことは教会の場所を適切に伝えられるかということです。一番いいのは住所を知らせることです。
2. 消火器を使ったことがある方が少ないので、次回は消火器の使い方にしようと考えています。
3. 防災アプリは個人的に身を守る上でも必要なツールではないでしょうか。インストールしていない方は検討ください。

訓練終了後、2人の方から助言を頂きました。お一人は、訓練用の消火器は消防署で貸してくれるのでそれを使うと良いというもの、もう一人の方は、防災アプリは皆入れておくべきだと思うということでした。

皆様、ご協力有難うございました。

日本の教会の歴史 (五十)

カトリック女子修道会の来日と、日本人修道会のはじまり、 そして教育事業

1872年、プチジャン司教の招きで、サン・モール修道会（現在の幼きイエス会）のシスターたちが横浜につき、2年後には雙葉（ふたば）学園を創設しました。同じ年、ショファイユの幼きイエズス会のシスターたちが長崎に入って、南山手に修道院を建てました。さらに1878年、シャルトル聖パウロ修道女会のシスターたちが来日して、函館に白百合学園の前身、聖保禄（パウロ）女学校を開きました。この3つの女子修道会は、女子教育、外国語教育に力をそそぐとともに、孤児救済活動にも積極的でした。

また、日本人による修道会設立の動きもありました。1873年、浦上四番崩れによる岡山での幽閉から浦上にもどった岩永マキは、ド・ロ神父の指導を受けながら、長崎の本原（もとはら）で社会福祉事業と幼児教育を始めました。十字会と呼ばれたこの活動はショファイユの幼きイエズス会の支援も得て、長崎県のあちこちに広がってゆきました。このような各地の修道院は女部屋（おんなべや）と呼ばれ、地元の教会の下で活動しました。その後これらは山口大司教の指導により、合併して聖婢姉妹会（せいひしまいかい）となりました。現在のお告げのマリア修道会です。

カトリックはプロテスタントに先駆けて社会福祉事業を進めましたが、教育事業、とくに高等教育に関してはプロテスタントに遅れをとっていました。しかし1888年、オズーフ司教の要請でマリア会が来日すると、東京に暁星学園の前身、私立暁星学校を設立しました。1908年には聖心会が、聖心女子学院を開きました。同年、教皇ピオ10世の要請でイエズス会が日本に戻ると、カトリック大学の設立準備を開始し、1913年に上智大学を設立しました。1890年以降は、教育勅語が発布されたこともあり、キリスト教教育の道は徐々に険しくなっていますが、その中でも前向きな努力が続けられました。

（結城了悟師による同名の著書をベースに構成）



サン・モール修道会のメール・マティルド

全カトリック教会の司教座聖堂

今年もあと2か月あまり、今月最終主日はもう待降節に入ります。11月9日は「ラテラン教会の献堂」記念日です。イタリアに行かれたことのある方は「ああ、あそこだ。」と思うかも知れませんが、日本ではあまり馴染のない名前ですね。カトリック教会では、世界中で新しく聖堂が建立されるとその建物が神様に捧げられた事を記念し献堂を行います。その代表的な献堂記念のお祝いがラテラン教会の献堂です。キリスト教は313年ローマ帝国においてコンスタンチヌス帝のおかげで自由な宗教となり、324年に時の教皇シルウェスラル1世が皇帝から建物をもらいました。この建物がローマのラテランという地域にあり、教皇様は最初の大聖堂にしたのですが、この献堂式が11月9日に行われたのです。キリスト教はこの時から隠れて神様にミサを捧げるのではなく、公に捧げることが出来るようになりこれは大きな喜びでした。ここはローマ教区の司教座であり、司教様は教皇様です。初めはローマ司教区だけでお祝いされていましたが、「ローマと世界のすべての教会堂の母であり頭」「全カトリック教会の司教座聖堂」と呼ばれるラテラン大聖堂を讃えるために、全世界のローマ典礼教会で祝われるようになりました。現在の大聖堂は、14世紀の火災後再建された大聖堂でサン・ジョバンニ・ラテラン教会としてローマの4大聖堂の一つとして知られています。サン・ピエトロ大聖堂（バチカン）、サンタ・マリア・マッジョーレ大聖堂（建物はバチカンの外にあるがバチカン市国に所属）、サン・パオロ・フォーリ・レムーラ大聖堂（城壁外の聖パウロ大聖堂）です。ローマに行く機会があったら是非訪れてみたいですね。



ラテラン聖堂

お知らせ

◇ “The 説教”

ミサのお説教のCDを聖堂入口に置いてあります。“耳で聞くからし種”と共ご自由にお持ち帰りください。（宣教司牧部より）

◇ ガーデニングサークル

種、球根の入手と土壌作りをしています。
来春のお花畑をお楽しみに！



信徒会館厨房営業許可更新

信徒会館1F厨房は、バザーや種々行事に使用するため、飲食業の許可を保健所からもらっています。10月が許可期限だったため更新しましたが、代表者を吉田光孝さんから池尾昇治さんへ変更しました。また、食品衛生責任者は、倉田梨絵さんと相澤純子さん（まりあ食堂）です。現在コロナ禍で厨房を使用することはまりあ食堂以外ありませんが、今後使用が再開した時は事前に食品衛生に関する講習会を開いてノロウィルス感染や食中毒予防に努めていきたいと思っておりますのでご協力よろしく申し上げます。



★★★11月の典礼★★★

1日(月)	諸聖人	14日(日)	年間第33主日
2日(火)	死者の日	17日(水)	聖エリザベト(ハンガリー)修道女
4日(木)	聖カロロ・ボロメオ司教	21日(日)	王であるキリスト(年間第34週)
7日(日)	年間第32主日	22日(月)	聖セシリアおとめ殉教者
9日(火)	ラテラン教会の献堂	24日(水)	聖アンデレ・ジュン・ラク司祭と同志殉教者
10日(水)	聖レオ1世教皇教会博士	28日(日)	待降節第1主日(C年)
11日(木)	聖マルチノ(ツール)司教	30日(火)	聖アンデレ使徒
12日(金)	聖ヨサファト司教殉教者		

2021年 11月号

発行 カトリック片瀬教会

〒251-0035

藤沢市片瀬海岸2-2-35

TEL. 0466-22-4646 FAX. 0466-25-7909

<https://www.catholickatasechurch.com>